

# 日本地球電気磁気学会会報(第66号)

1975年6月27日

日本地球電磁気学会  
連絡先(〒113)東京都文京区弥生2丁目11の16  
東京大学理学部地球物理学教室内  
電話 03-812-2111(内線6476)

## 1. 第57回総会報告

第57回日本地球電気磁気学会総会は昭和50年5月22日午後郵政省電波研究所講堂において開催され、議長には委員長指名により北村泰一会員が当った。総会は以下の式次第にそって行なわれた。

イ) 開会の辞(羽倉会員)

ロ) 議長指名

ハ) 大会委員長挨拶

湯原電波研究所所長より挨拶があった。

二) 運営委員会報告

ホ) 田中館賞授与

第66号 近藤一郎, 上野裕幸, 森 覚, 藤本和彦,

藤井善次郎会員

「惑星間空間内宇宙線方向分布の研究」

第67号 佐藤哲也会員

「超高層大気プラズマ不安定の非線型性に関する研究」

第68号 松本 紘会員

「地磁気圏プラズマ中のホイスラー・モード波動・粒子の相互作用の研究」

ヘ) 田中館賞審査報告

ト) 上山委員長挨拶

上山新委員長はその挨拶の中で、次のような趣旨の科研費特定研究分野を提案した。

太陽および太陽系惑星は、その生成時から現在に至る約45億年の間に、ある法則性に従って進化の道を辿り、それぞれ特徴ある今日の姿を呈しているものと考えられる。われわれは太陽および太陽系空間を含む地球および惑星の生成機構および進化の原理を探るために総合的な研究を行い、太陽系空間における地球およびすべての惑星の基礎的環境条件を理解したい。特に地球については、その内部構造、表面現象、大気層、大気圏外の状態相互間の物理を明らかにするとともに、生命現象との関わりを探りたい。このような総合的な努力は、今種々の難しい重要問題をかゝえる地球において、地球科学者の大切な役目であると考える。このような趣旨から、この学会の会員は勿論のこと、他のすべての地球科学、生物科学等の分野の多くの専門家の賛同を得て、「地球および惑星の生成と進化」という名称で科研費に特定研究分野の新設を提案したい。

チ) 議事

委任状を含めて総会成立の定足数に達していることを確認の上、昭和49年度決算報告及び昭和50年度予算案（別記）について検討しこれを承認した。

リ) 次期開催地

第58回総会ならびに講演会は新潟市で開催することが提案決定された。

開催担当機関 新潟大学理学部

期日(予定) 10月28日(火)~31日(金)

## 2. 新入会員

下記復活会員(3名), 新入会員(14名)の入会が報告された。国内在住会員の総数は426名となった。

復活会員 高木 章雄(東北大理)

福間 進(日本工管)

吉田 澄(九州農試)

新入会員	天野 吉幸(福井大教育)	学	五十嵐喜良(電波研)	正
	足原 修(東大宇宙研)	正	小野 高幸(東北大理)	学
	岩上 直幹(東大理)	学	青山 隆司(東北大理)	学
	広田 実(日大理工)	正	瀬戸 正弘(東北工大)	正
	青木 孝夫(名大理)	学	小山 幸男(東北大理)	学
	湯元 清文(東北大理)	学	吉田 和郎(東北大理)	学
	賀谷 信幸(神戸大工)	正	乙藤洋一郎((京大理))	学

昭和 49 年度 決 算

収 入 の 部	支 出 の 部
前年度繰越金 2,937,021円	第55回総会費 359,255円
学 会 費 1,054,500	第56回総会費 479,193
J G G 代 金 10,271	編集・出版分担金 300,000
予 稿 集 売 上 672,000	会報等印刷費 175,100
贊 助 会 員 会 費 50,000	通信郵送費 195,866
預 金 利 子 53,675	郵便物発送手数料 124,110
	田中館賞経費 46,340
4,777,467円	学会事務センター会員登録料 83,000
	J G G Vol. 24 発送料 131,020
	J G G Vol. 25 発送料 137,460
	J S C 25年式典基金 10,000
	文 房 具 2,900
	繰 越 金 2,733,243
	4,777,467円

長谷川基金 昭和 49 年度 決 算

収 入 の 部	支 出 の 部
前年度繰越金 521,302円	事 業 費 17,500円
預 金 利 子 26,023	繰 越 金 529,825
547,325円	547,325円

昭 和 5 0 年 度 予 算

収 入 の 部	支 出 の 部
前年度繰越金 2,733,243円	第57回総会費 420,000円
学会費 1,617,500	第58回総会費 420,000
賛助会員会費 20,000	編集・出版分担金 300,000
予稿集売上 600,000	会報等印刷費 80,000
預金利子 120,000	通信郵送費 250,000
5,090,743円	学会事務センター会員業務費 220,000
	学会事務センター会計業務費 100,000
	消耗品費 40,000
	会合費 20,000
	田中館賞経費 40,000
	繰 越 金 3,200,743
	5,090,743円

### 3. 奨励金・助成金について

下記の助成金の推薦を希望される会員は学会事務所に御連絡下さい。

#### 山路自然科学振興財団研究助成金

1件100~200万円、数件程度

締切 昭和50年7月31日

学会からの推薦を必要とします。

なお、過去25年間継続した「毎日学術奨励金」は昭和49年度で打ち切りとなりました。

#### 4. シンポジウム案内

本年度宇宙研主催シンポジウムの中、日程の確定しているのは次の通りです。

○ IMS シンポジウム 7月10日(木)～7月12日(土)

○ 月・惑星シンポジウム 10月1日(水)～10月3日(金)

問合せ先

〒153 東京都目黒区駒場4-6-1

東京大学宇宙航空研究所

高 柳 和 夫 03-467-1111

内 484, 495

#### 学会事務所よりのお願い

6月末に学会事務センターを通して未納会費納入の御案内が届いたことと存じます。銀行振込、郵便振替のどちらでも御都合のよろしい方法で、会費の納入をお願い致します。何かと御不便とは存じますが、学会、事務合理化に御協力下さい。